

各位

一般社団法人溶接学会四国支部
支部長 日野孝紀(新居浜高専)

溶接学会四国支部 第32回溶接技術実用講座のご案内

主催:溶接学会四国支部

共催:日本非破壊検査協会四国支部

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、溶接学会四国支部では溶接技術者のための溶接技術実用講座を開催いたします。今回、充填包装機、食品用パッケージ、食品(さとの雪)の三つの事業分野で世界の食文化向上に貢献されている四国化工機株式会社のご厚意により工場見学を実施いたします。また講演では、インプロセスモニタリング技術の現状と今後の展開、ステンレス鋼溶接のトラブル事例とその対策、溶接構造物の非破壊検査に関して講師の方々にご講演頂きます。

溶接・接合に関する様々な情報を幅広く得られる絶好の機会ですので、皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようご案内いたします。

敬具

記

日 時:令和6年11月22日(金) 工場見学 10時00分～ 実用講座 13時30分～

場 所:(工場見学)四国化工機株式会社

〒771-0287 徳島県板野郡北島町太郎八須字西の川 10番

(実用講座)徳島県立工業技術センター 2階講堂

〒770-8021 徳島県徳島市雑賀町西開 11-2

講演内容:別紙

参加費:4,000円(溶接学会、日本非破壊検査協会)6,000円(非会員)1,000円(学生員)当日徴収

定員:(工場見学)40名(講演)60名 ※先着順受付、応募多数の場合は期日前に締め切ります。

その他:・WES更新クレジットポイントは配布する予定です。当日のみのお渡しになりますので必ずお持ち帰りください。

・工場見学及び講演共にカメラなどによる撮影は禁止です。

・この実用講座の様子は広告物等に使用します。あらかじめご了承ください

申 込:10月31日までに下記のリンク先から必要事項を入力してお申し込み下さい。(締切り厳守)

<https://forms.office.com/r/uPShMG3sjD>



事務局:阿南工業高等専門学校 西本

TEL・FAX:0884-23-7160

メール knishi@anan-nct.ac.jp

※当日のお問い合わせは 西本携帯(090-9553-5313)まで

第 32 回溶接学会四国支部溶接技術講座

令和 6 年 11 月 22 日(金)

【プログラム】

(工場見学の部) 四国化工機株式会社:徳島県板野郡北島町太郎八須字西の川 10 番

10:00 から

工場見学開催の挨拶

四国化工機株式会社

10:10 から

工場見学

(講演の部) 徳島県立工業技術センター2 階講堂:徳島県徳島市雑賀町西開 11-2

13:30 から

溶接技術実用講座開会の挨拶

(一社)溶接学会四国支部 支部長 日野孝紀 (新居浜高専)

13:35 から

1. アーク溶接のインプロセスモニタリングと DX 浅井 知 (大阪大学接合科学研究所 特任教授)

概要

DX 実現に向け溶接作業のキーテクノロジーであるインプロセスモニタリング技術の現状と今後の展開について、溶融池やビード形状のセンシング技術に加え、溶接中に直接内部情報を計測できるレーザ超音波法などを主体に解説する。さらに、デジタルツインや溶接技能サポートシステムへの応用について紹介する。

休憩 5 分

14:40 から

2. ステンレス鋼溶接のトラブル事例とその対策 葛西 省五 (橋本鉄工株式会社 技術顧問)

概要

まず、ステンレス鋼の種類と JIS におけるステンレス鋼の分類を確認し、それら各種のステンレス鋼であるマルテンサイト系、フェライト系、二相系、オーステナイト系ステンレス鋼の用途を述べた後、各鋼種の溶接部に発生するトラブルの事例を紹介し、そのトラブルに対する原因と対策の例を取り上げて、解説する。

休憩 5 分

15:45 から

3. 溶接構造物の非破壊検査について 横野 泰和 (ポニー工業株式会社 顧問)

概要

非破壊検査は溶接施工時の品質管理を主目的として用いられるが、供用中の構造物の保守検査においても重要な役割を担っている。

一方、経年劣化が懸念される社会インフラに対して健全性を保証すること、また構造ヘルスマニタリングなど稼働中構造物の状態監視にも有用されているこれらの非破壊検査技術の現状について概説する。

16:45

閉会の挨拶

(一社)溶接学会四国支部 支部長 日野孝紀 (新居浜高専)